

令和3年度 公益社団法人 静岡県作業療法士会 第2回理事会議事録

1. 開催日時 令和3年6月19日 午後1時00分～5時31分
2. 開催場所 コロナウイルス感染対策のため ZOOM にて開催。一部事務局にてリモート形式で参集。
3. 出席者（順不同）

理事総数	15名				
出席理事	14名				
代表理事	岡庭 隆門（議長）				
理事	村岡 健史	大石 裕也	秋山 尚也	加納 彰	大塚 昭宏
	藤田 さより	伊井 玄	齊藤 洋平	建木 健	稲葉 洋介
	岡本 博行	武内 元			
監事	小笠原 誠	秋山 恭延	勝又和也		
事務局	市川 志帆	高岡 留美	大庭 俊裕		
4. 決議事項
 - 第1号議案 令和3年度静岡県作業療法士会総会の議決について（報告）
及び令和3年度役員体制について
 - 第2号議案 その他（各部局・事務局からの決議事項）
5. 報告事項
 - 報告第1号 第34回静岡県作業療法学会報告
 - 報告第2号 各部・WG報告（職務執行状況・修正対応の報告）
 - 報告第3号 その他
6. 開会
事務局が定数を満たしていることを報告し、議長は本会が成立していることを宣言した。
7. 議事の経過要領及びその結果（決議事項）
 - 第1号議案 令和3年度静岡県作業療法士会総会の議決及び令和3年度役員体制について
 - 1)総会成立（別紙総会議事録）、役員改選
 - 2)臨時理事会において、代表理事（会長）を選任 → 岡庭隆門会長
 - 3)新任理事挨拶：大塚理事、加納理事、武内理事
 - 4) 令和3年度役員体制（別紙）の確認
 - ・部長の選任を早々に行うこと、部員募集が必要な部局の確認。
 - ・介護ロボについては前年度で終了したが、窓口としては継続。
 - ・生涯教育は秋山理事に変更。
 - ・新事務局長の業務負担と体制について確認。事務局次長と分掌。
 - ・業務整理を引き続き行う。
 - ・第36回学会長について確認、調整を行う。
 - 承認
 - 第2号議案
 - 1) 第35回学会について
 - ①開催日・会場について
各部局業務分担、スケジュールを作成。対面式+web配信の体制。会場はコンgresセンターを予定。配信設備は整備されている。他の学会を考慮し、7月2・3日の開催を仮予約中。
→ 承認。
 - ②会場費について
契約は会場費のみの30%で可能（1ヵ月以内に支払い）。4か月前に全額支払いのため、感染状況を考え開催方法を決定。口座を未開設のため、事務局より立替払いをお願いしたい。（質疑）
小笠原監事：ハイブリッド開催は費用が増えるが、どのような資産か？
稲葉理事：140万円ほどで、300名の試算で収支が見合う予定。

秋山監事：会場規模や設備などのイメージは？

稲葉理事：運営部+web 担当部を設置しハイブリッドで運営する。

→ 承認

③SNS の引継ぎについて

新規開設よりも引継ぎをする方が会員に有益となるため、引継ぎを行いたい。

(質疑)

大石理事：個人アカウントで運用しているため、県士会公式のもので運用してはどうか？

村岡副会長：公式のものが望ましい。35回はGメールで作成しているが、引継ぎは不透明。

建木理事：地域事業部でも運用している。運用を検討して頂きたい。

岡庭会長：学術部、広報部、学会で検討し、公式運用に繋がられるよう進める。

→ 承認

2) 事務局 (委員派遣について)

袋井市特別支援学校 小笠原監事の委員派遣について → 承認

8. 報告事項

報告第1号 第34回静岡県作業療法学会報告

1) 参加者：301名(申込人数)。一般演題の参加者が多かった。見逃し配信を期間限定で実施。

2) 配信トラブルについて：質疑を受け付ける予定。

3) アンケート：調査部と学会にて実施。双方向で共有し、次期学会に申し送る。

4) 配信トラブルの事後処理

謝罪と経費の保障と以降の対応確認。先方からは業務改善に取り組む旨の報告あり。

休日対応窓口は一定の回答があり確認を進める。現状では日本国内での電話サポートは存在しないとのこと。

5) 決算報告：電子決済が翌月末となるため、確認し順次対応。報告が必要な団体には、決算確定後報告することを報告済み。

6) その他：静岡新聞に記事が掲載された。ハザードトークの試用については、有用だった。

(意見)

大石理事：初の試みが多く、次回以降に反映されれば。

大塚理事：想定外のトラブルあったが、無事開催できたことは素晴らしかった。新しい試みについては、労力含めた費用対効果を十分検証し、次回以降に参考にして欲しい。

小笠原監事：先方への事後処理の依頼については、謝罪文は行き過ぎている印象。

建木理事：事の全体がみえておらず、コメントがしにくい。全体像の提示をお願いしたい。また、会員からのクレームはあったのか。

岡庭会長：会長より事象について継時的に説明。入室不可についての問い合わせはあったが、返金の希望などはない。会員に関しては、機会の喪失となった事は事実。

→ エラーの事実について先方の説明をHPへ掲載し、経費の処理を行うまでにとどめる。

説明文作成後、先方に掲載の許可を得て対応する。

報告第2号 各部・WG報告(職務執行状況・修正対応の報告)

1) 財務部

会計突合作業実施。財務部会議開催。次回6月21日に開催。

会計担当者会議開催。意見を参考に財務部内で検討を進める。

各部局の口座名義の変更が必要。担当部局の確認後、事務局と進める。

2) 教育部

生涯教育：手帳の移行作業を実施中。

事例報告：昨年度は未実施。今年度は3回予定。地区を分けず全県下で開催予定。

選択研修：発達障害領域。会員への周知を進める。Web研修で開催し、定員は80名。

協会開催委員会への出席。

臨床実習：7月開催。事前打ち合わせ等を行う。非会員が増加傾向。2回目は8月に募集。

MTDLP：講習会2講座、事例検討会を予定。

(質疑)

秋山監事：事例報告会のweb開催について質疑応答の方法はどのようにするのか？

34回学会のチャット方式は、十分なディスカッションが難しいと感じた。

秋山理事：当日は座長を立てて実施予定。挙手による質疑応答の時間を設ける予定。

臨機応変に対応する。

- 3) 渉外部
各種会議に出席。
 - 4) 福利部
しずおか OT トークの開催、振り返りを実施。
 - 5) 東部地区
メール配信 13 件実施。委任状の回収促進のための電話連絡を分担して実施。
 - 6) 調査部
部内会議開催し今年度事業等の確認を実施。新規アンケートフォームの模索と試行を予定。
学会アンケートを実施。集計し学会へ情報提供予定。
 - 7) 生活行為工夫モデル事業
協会の組織変更に伴い、所属部署が変更となった。ブロック会議に出席。
 - 8) 制度対策部
夏以降に web 研修会の開催を検討中。
 - 9) 訪問リハビリテーション連絡委員会
連絡会議に出席。
- (質疑)
- 加納理事：医療保険内の訪問と総合事業内の訪問について、検討はされていたか？
齋藤理事：今回は他の委員が出席したが、前回までの会議では、総合事業については特に検討されていなかった。次回、確認する。
- 岡庭会長：会場からは質問があり、多様な訪問のクオリティを高めることが強調されていた。
- 10) 総務部
マニュアル整備を進める予定。ご意見をいただいた上、共通フォームや共通項目を確認した上、準備を進める。順次、各部局に依頼していく。
 - 11) 35 回学会：テーマ、方向性、実行委員について報告。講師は選定中。
 - 12) シズケアかけはしについて
三士会で事業を申請。県士会では 185 万の補助金（立替）を得て、3 年計画でシズケアかけはしの普及啓発に関する事業を行う。単独で行うことはなく、3 士会で連携して実施する。
 - 13) 事務局
会員数について報告。委員派遣は他になし。名刺作成について必要な理事は連絡を。
6 月末がコンビニ振込期限。1,177 名が振り込み。郵便局は 20 名ほど。
納入率は 70%。新規入会者 40 名ほど。
 - 14) その他
地域包括ケア推進ネットワーク会議の圏域代表者選任について（22 日〆切）
2 年任期 浜松地区：小出氏。駿東地区：加納理事。中東遠地区：秋山監事。

9. 令和 3 年度 第 3 回理事会：8 月の理事会後日調整

令和 3 年度理事会開催予定日および開催日

	開催日・候補日		備考	主な行事
第 1 回	4 月	18 日（日）	総会資料確認	
第 2 回	6 月	19 日（土）（学会 12 日・13 日）	（拡大理事会）	19 日 総会・選挙 （協会総会 5/29）
第 3 回	8 月	1 日 8 日 22 日		納涼会は延期？
第 4 回	10 月	3 日 10 日 17 日 24 日		PT 東海北陸 30・31
第 5 回	12 月	5 日 12 日 19 日	拡大理事会	忘年会？
第 6 回	2 月	6 日 13 日 20 日 27 日	予算案	
臨時理事会	3 月	6 日 13 日 20 日 27 日	年度末の会計〆	